

政令番号204 ジフェニルエーテル

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成26年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道								
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県						1.8E+1	18.0	18.0
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県								
8	茨城県								
9	栃木県								
10	群馬県								
11	埼玉県								
12	千葉県								
13	東京都								
14	神奈川県						1.0E+3	1,000.0	1,000.0
15	新潟県								
16	富山県								
17	石川県								
18	福井県								
19	山梨県								
20	長野県								
21	岐阜県	7.7E+0			7.7				7.7
22	静岡県								
23	愛知県	7.0E-1			0.7		4.3E+3	4,300.0	4,300.7
24	三重県								
25	滋賀県								
26	京都府								
27	大阪府								
28	兵庫県						5.2E+2	521.5	521.5
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県	6.6E+0			6.6	4.0E-1	3.5E+3	3,501.1	3,507.7
34	広島県								
35	山口県								
36	徳島県								
37	香川県						2.0E+3	2,000.0	2,000.0
38	愛媛県						1.2E+4	11,900.0	11,900.0
39	高知県								
40	福岡県								
41	佐賀県								
42	長崎県								
43	熊本県								
44	大分県								
45	宮崎県						3.1E+3	3,100.0	3,100.0
46	鹿児島県								
47	沖縄県								
全 国		1.5E+1			15.0	4.0E-1	2.6E+4	26,340.6	26,355.6

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。